



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 株式会社オリジン 上場取引所 東
 コード番号 6513 URL <https://www.origin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹尾 一宏
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 赤松 敦 TEL 048-755-9242
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,505	△32.0	△1,052	—	△911	—	△1,493	—
2020年3月期第2四半期	16,908	△19.8	703	△61.9	742	△62.4	387	△70.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △1,564百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 458百万円 (△52.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△237.03	—
2020年3月期第2四半期	60.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	39,527	22,620	51.7
2020年3月期	44,400	24,879	50.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 20,442百万円 2020年3月期 22,208百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年3月期	—	7.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	14.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
 配当予想の修正については、本日 (2020年11月10日) 公表いたしました「剰余金の配当 (中間配当) 及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△26.2	△2,200	—	△2,000	—	△2,500	—	△395.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	6,699,986株	2020年3月期	6,699,986株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	451,102株	2020年3月期	352,664株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	6,299,341株	2020年3月期2Q	6,415,182株

※ 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言解除後、経済活動が徐々に再開されたことにより、一部に持ち直しの動きが見られるものの経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。海外においても感染症の感染拡大の影響が収束しておらず、加えて米中対立の動向や金融資本市場の変動の影響を注視する必要がありますなど、依然として不透明感が極めて強い状況となっております。

このような中、当第2四半期連結累計期間の売上高は115億5百万円（前年同四半期比32.0%減）となりました。利益面におきましては、営業損失10億5千2百万円（前年同四半期は営業利益7億3百万円）、経常損失9億1千1百万円（前年同四半期は経常利益7億4千2百万円）となりました。本社さいたま新都心オフィスの本社事業所への統合に伴う移転損失引当金繰入額6千4百万円、希望退職者募集の実施による特別退職金1億9千7百万円、半導体ウエハの外部委託生産による生産設備等の減損損失5千5百万円を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は14億9千3百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益3億8千7百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比26.6%減の31億1千5百万円（総売上高の27.1%）となりました。

医療用、ランプ・光源用などの高圧電源は堅調に推移しましたが、携帯端末向け無線基地局用電源の需要と環境関連の高圧電源の更改需要の減少により、大幅な売上減となりました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比67.8%減の8億6千5百万円（総売上高の7.5%）となりました。

光半導体用溶接機(CSW)と車載・産業用ディスプレイ貼合せ装置(DB(Display Bonder))が寄与するも、MDB(Mobile Display Bonder)はスマートフォン市場の成熟化により需要鈍化しました。更に新型コロナウイルス感染症の影響に伴う設備投資の抑制が続き、大幅な売上減となりました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比30.3%減の36億9千6百万円（総売上高の32.1%）となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う各自動車メーカーの減産や、化粧品分野の需要減少が響き、国内外で大幅な売上減となりました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比18.1%減の38億2千7百万円（総売上高の33.3%）となりました。

装置産業向けは堅調に推移も、新型コロナウイルス感染症の影響で在宅勤務等の働き方改革が浸透したこともあり、オフィス向けの高性能事務機器関係が低迷し、大幅な売上減となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は395億2千7百万円と前連結会計年度末に比べて48億7千2百万円減少しました。これは主に投資有価証券が2億3千5百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が20億9千8百万円、現金及び預金が12億3千8百万円、流動資産のその他が5億6千7百万円、電子記録債権が3億5千5百万円減少したことなどによるものであります。

負債は169億7百万円となり、前連結会計年度末に比べて26億1千4百万円減少しました。これは主に電子記録債務が12億7千5百万円、支払手形及び買掛金が6億3千5百万円、長期借入金が2億7千7百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は226億2千万円と前連結会計年度末に比べて22億5千8百万円減少しました。これはその他有価証券評価差額金が1億7千4百万円増加しましたが、利益剰余金が16億2千2百万円、非支配株主持分が4億9千2百万円減少したことなどによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.7ポイント増加し、51.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、2020年8月12日に発表した2021年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,396	7,157
受取手形及び売掛金	8,012	5,913
電子記録債権	1,950	1,594
商品及び製品	1,598	1,651
仕掛品	3,269	3,078
原材料及び貯蔵品	1,807	1,749
その他	1,692	1,125
貸倒引当金	△21	△26
流動資産合計	26,704	22,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,216	4,012
機械装置及び運搬具（純額）	1,275	1,194
土地	4,823	4,823
建設仮勘定	73	58
その他（純額）	694	644
有形固定資産合計	11,083	10,734
無形固定資産	635	565
投資その他の資産		
投資有価証券	4,488	4,724
長期貸付金	22	21
繰延税金資産	416	261
その他	1,261	1,190
貸倒引当金	△212	△215
投資その他の資産合計	5,976	5,983
固定資産合計	17,695	17,283
資産合計	44,400	39,527

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,576	1,940
電子記録債務	3,606	2,331
1年内返済予定の長期借入金	575	565
未払法人税等	116	148
賞与引当金	546	409
役員賞与引当金	16	-
前受収益	81	81
移転損失引当金	-	64
その他	1,810	1,564
流動負債合計	9,330	7,106
固定負債		
長期借入金	1,373	1,095
役員株式給付引当金	19	21
退職給付に係る負債	3,010	2,943
資産除去債務	29	30
長期前受収益	5,580	5,541
繰延税金負債	34	39
その他	142	130
固定負債合計	10,190	9,801
負債合計	19,521	16,907
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	11,711	10,089
自己株式	△661	△794
株主資本合計	20,608	18,853
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,318	1,493
為替換算調整勘定	281	95
その他の包括利益累計額合計	1,599	1,588
非支配株主持分	2,671	2,178
純資産合計	24,879	22,620
負債純資産合計	44,400	39,527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	16,908	11,505
売上原価	12,413	9,296
売上総利益	4,494	2,208
販売費及び一般管理費	3,790	3,260
営業利益又は営業損失(△)	703	△1,052
営業外収益		
受取利息	42	38
受取配当金	59	58
受取賃貸料	-	62
持分法による投資利益	7	-
その他	122	100
営業外収益合計	231	260
営業外費用		
支払利息	19	7
為替差損	53	31
持分法による投資損失	-	10
関係会社貸倒引当金繰入額	50	-
その他	69	70
営業外費用合計	192	119
経常利益又は経常損失(△)	742	△911
特別利益		
固定資産売却益	0	1
受取補償金	-	33
特別利益合計	0	34
特別損失		
固定資産除却損	1	1
固定資産売却損	-	0
減損損失	-	55
製品補償費	34	-
移転損失引当金繰入額	-	64
特別退職金	-	197
特別損失合計	35	318
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	707	△1,196
法人税、住民税及び事業税	242	190
法人税等調整額	△9	80
法人税等合計	232	271
四半期純利益又は四半期純損失(△)	474	△1,467
非支配株主に帰属する四半期純利益	86	25
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	387	△1,493

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	474	△1,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	157	177
為替換算調整勘定	△174	△274
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	△15	△97
四半期包括利益	458	△1,564
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	414	△1,504
非支配株主に係る四半期包括利益	43	△60

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。